

器具の取り付けかた

取り付ける前に

- 天井にこのような配線部品がついている場合は、器具が取り付けられます。



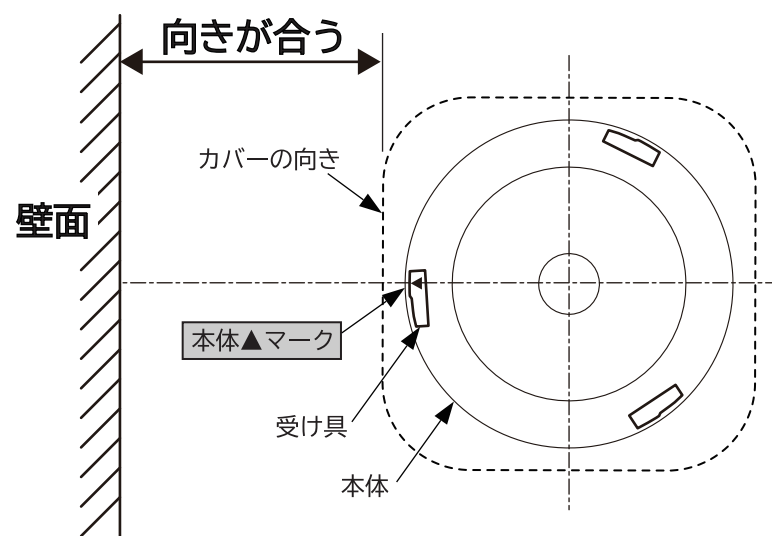
必ず守る

- 天井に配線部品が付いていない場合は、電気工事店(有資格者)に取り付け工事を依頼する。

※工事には資格が必要です。

カバーの向きと部屋の向きの合せかたの目安

- カバーの向きと部屋の向きを合わせる目安として、**本体▲マーク**を右図のように壁面に向けて取り付けてください。



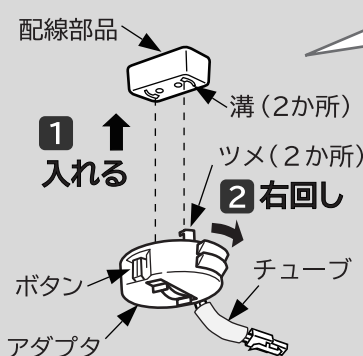
アダプタの取り付け

1

- 電源(壁スイッチまたはブレーカ)を切ってください。
※ブレーカを切る場合、同一ブレーカに接続されている他の機器の電源も同時に切れますので、ご注意ください。

2

- 配線部品(引掛シーリングボディなど)の溝にアダプタのツメを入れてください。
また、必ず同梱しているアダプタを使用してください。



3

- 右方向にいっぱいまで回してください。ロックが掛かり固定されます。



必ず守る

- 器具の取り付けの際は、電源を切る。

※電源を切らないと、感電の原因となります。

アダプタの取り外しかた

- ボタンを押しながら、左方向へ回してください。



必ず守る

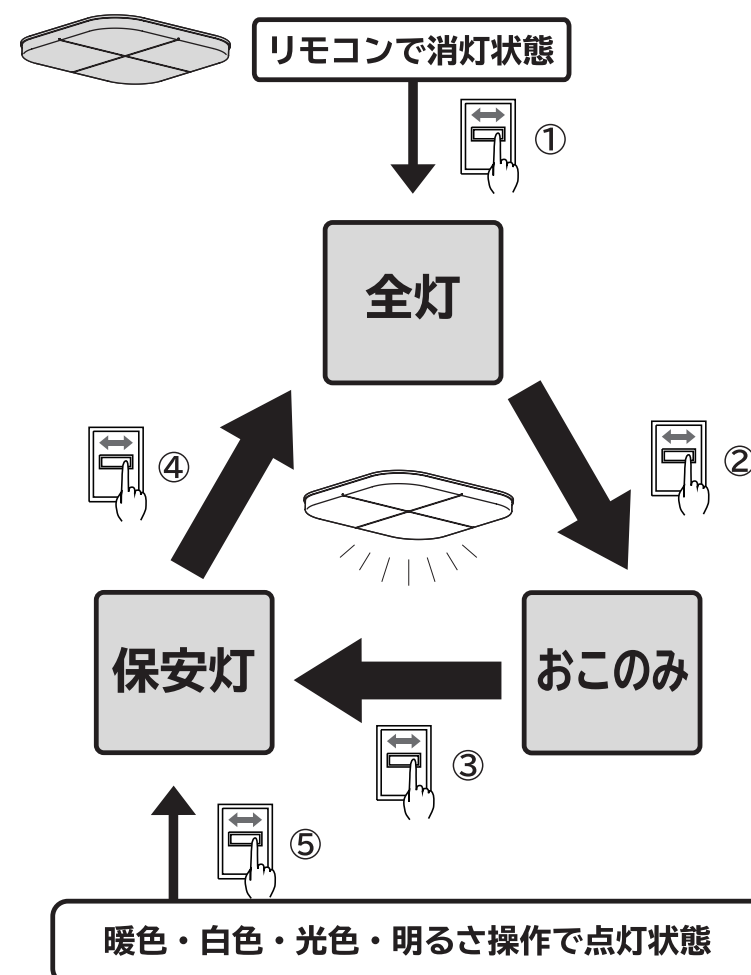
- 取り付け後、ボタンを押さずに左方向に回し、はずれないことを確認する。

※取り付けが不完全な場合、器具の落下によるけがの原因となります。

壁スイッチの操作

点灯状態を切り替える

壁スイッチがONの状態、1秒を目安に“OFF→ON”することで器具の点灯状態を切り替えることができます。ただし、1個の壁スイッチで2台以上の器具を使用すると、点灯状態が同時に切り替わらない場合があります。



切り替え操作のしかた



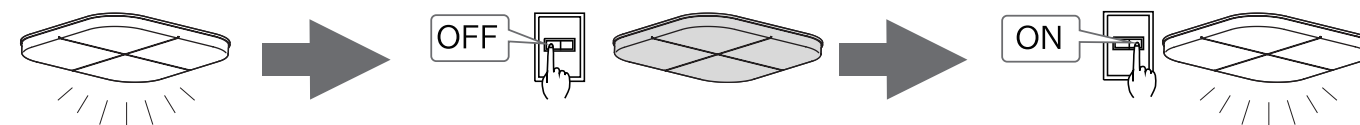
壁スイッチがONの状態、1秒を目安に“OFF→ON”と壁スイッチを操作してください。

※0.2秒以下や2秒を超えた場合は検知しないので、点灯状態は切り替わりません。

- ① リモコンでの消灯状態から切り替え操作をすると全灯に切り替わります。
- ② 全灯から切り替え操作をするとおこのみに切り替わります。
- ③ おこのみから切り替え操作をすると保安灯に切り替わります。
- ④ 保安灯から切り替え操作をすると全灯に切り替わります。
- ⑤ 暖色・白色・光色・明るさ操作で点灯している状態から切り替え操作をすると保安灯に切り替わります。

点灯・消灯

- 壁スイッチをOFFにして外出し、帰宅後、壁スイッチをONにすると、壁スイッチをOFFにする前の点灯状態になります。



壁スイッチの便利な使いかた

- リモコンで消灯(壁スイッチはONのまま)
- OFFにした後、1秒目安に再度ON

